

健康関連データ (東北電力株式会社・東北電力ネットワーク株式会社 計)

【1. 健康関連の最終的な目標指標】

『従業員一人ひとりが健康でイキイキと働く元気な会社の実現』に向け、健康経営戦略マップのとおり、『からだの健康』『こころの健康』『働き方』の観点から、以下11項目を従業員の健康管理に関する特に重要な指標として位置づけ、具体的な数値目標を設定し、数値の改善を志向していく。

具体的な数値目標については、至近の実績値を算出し、以下の考え方を基に設定した。

- (1) 従業員の平均年齢上昇等に伴い悪化傾向にある指標→過去5年実績における最善値を目標値として設定（該当指標No. 3、6、7、9、10）。
- (2) 全国・業界平均値と比較し、低水準にある指標→全国・業界平均値を基に目標値を設定（該当指標No. 1、2）
- (3) 改善傾向にある中、更なる改善を目指す指標→更に良い状態を目標値として設定（該当指標No.5、8）
- (4) 現状維持を目指す指標→至近の実績値を目標値として設定（該当指標No. 4、11）

指標No.	項目	2021年度実績値	2022年度実績値	2023年度実績値	2026年度目標値
1	プレゼンティーイズム※ ¹	未実施	18.2%	17.8%	15.1%
2	アブセンティーイズム (1か月以上の傷病休務者数÷人員数×100%)	1.43%	1.67%	測定中	1.20%
3	エンゲージメント指数（ワーク・エンゲイジメント）※ ²	2.76	2.74	2.72	2.95
4	仕事満足度※ ³	2.92	2.95	2.94	2.95
5	喫煙率	21.6%	20.9%	20.9%	18.0%
6	肥満率（BMI25.0以上）	29.7%	30.1%	30.7%	29.1%
7	血圧 有所見率（140/90以上※ ⁴ ）	15.2%	15.4%	15.5%	15.2%
8	肝機能 有所見率 (AST36以上またはALT41以上またはγGT81以上※ ⁴)	22.6%	23.2%	22.6%	20.0%
9	脂質 有所見率 (中性脂肪300以上またはHDL40未満またはLDL140以上※ ⁴)	30.4%	32.2%	31.0%	29.5%
10	血糖（糖代謝）有所見率 (空腹時血糖110以上またはHbA1c6.0以上※ ⁴)	15.1%	16.4%	16.1%	14.4%
11	総合健康リスク※ ⁵	76	76	74	74

※1 東大1項目版（Single-Item Presenteeism Question; SPQ）にて算出。【2022年度測定人数：11,737人（回答率：97.9%）、2023年度測定人数：11,596人（回答率：99.1%）】

※2 新職業性ストレス簡易調査票の「仕事をしていると活力がみなぎるように感じる」「自分の仕事に誇りを感じる」2問の平均点。

【2021年度測定人数：12,169人（回答率：98.9%）、2022年度測定人数：11,858人（回答率：98.9%）、2023年度測定人数：11,641人（回答率：99.6%）】

※3 新職業性ストレス簡易調査票の「仕事に満足だ」1問の平均点。

※4 治療の有無にかかわらず、日本人間ドック学会のC・D判定値に該当するもの。

※5 新職業性ストレス簡易調査票の結果を元に算出。全国平均を100とし、仕事のストレス要因がどの程度従業員の健康に影響を与えるかの目安となるもの。

健康関連データ (東北電力株式会社・東北電力ネットワーク株式会社 計)

【2. 従業員等の意識・行動変容に関する指標】 ※実績値のみ管理

指標 No.	項目	2021年度 実績値	2022年度 実績値	2023年度 実績値
13	『夕食を21時前に食べる人』の割合	86.5%	88.8%	88.5%
14	『運動習慣（1回30分以上の運動を週2回以上）がある人』の割合	24.7%	25.4%	25.3%
15	『1日平均2合以上飲酒する者』の割合	13.3%	13.4%	11.0%
16	『睡眠により十分な休養を取れた者』の割合	64.7%	63.9%	63.8%
17	高ストレス者割合 ^{※6}	6.5%	7.0%	7.0%
18	総実労働時間（宿直等除く）	1,945時間	1,942時間	測定中

【3. 健康投資施策の取り組み状況に関する指標】 ※実績値のみ管理

指標 No.	項目	2021年度 実績値	2022年度 実績値	2023年度 実績値
22	健康増進アプリ導入率（2023年9月1日導入）	—	—	68.5% (2024年1月末現在)
24	ストレスチェック受検率	98.9%	98.9%	99.6%
25	職場環境改善活動実施率 ^{※7}	100%	100%	100%
26	労働基準法上の時間外労働時間数	90時間	86時間	測定中
27	有給休暇平均取得日数	15.1日	15.9日	測定中

【4. その他指標】 ※実績値のみ管理

指標 No.	項目	2021年度 実績値	2022年度 実績値	2023年度 実績値
—	特定保健指導実施率	88.8%	測定中	—
—	定期健診受診率	100%	100%	100%
—	精密検査受診率	60.1%	59.1%	測定中

※6 新職業性ストレス簡易調査票の結果を元に算出。

※7 ストレスチェックの集団分析結果が「活性化職場」ではない職場のうち、職場環境改善活動を実施した職場の割合。

【参考】健康経営戦略マップ^①

健康投資

様々な効果に関連する健康投資

健康診断の実施

産業保健職によるサポート

健康保険組合とのコラボヘルス

職場コミュニケーションの充実

ワークライフバランス充実
働き方改革

からだの健康

産業保健職による保健指導
(食事、運動、禁煙、
飲酒、睡眠)の実施

健康増進に係る
セミナー等の開催

全社大のイベントの開催

健康増進アプリの活用

こころの健康

メンタルヘルス改善・予防に
向けた教育の実施

ストレスチェックの受検促進

ストレスチェック
集団分析結果の活用

働き方

長時間労働抑制
に関する施策の実施

休暇取得促進
に関する施策の実施

健康投資施策の 取組状況に関する指標

実施率の向上

19

実施回数の増加
参加者数の増加

20

参加率、満足度
の向上

21

導入率、利用率
満足度の向上

22

実施回数の増加
参加者数の増加

23

受検率の向上

24

職場環境改善活動
実施率(100%)維持

25

労働基準法時間外
労働時間の減少

26

有給休暇
取得日数の増加

27

健康投資効果

従業員等の意識・行動 変容に関する指標

健康意識向上

12

夕食を21時前に
食べる人の割合増加

13

運動習慣がある人の
割合増加

14

喫煙率の低下

5

1日平均2合以上飲酒
する者の割合低下

15

睡眠により十分な休養
をとれた者の割合増加

16

高ストレス者割合
減少

17

総実労働時間の
減少

18

健康関連の 最終的な目標指標

目標値設定指標

健康リスクの低減

〔主要な項目の
有所見率の低下、
改善者率の増加〕

5~10

生産性の向上
プレゼンティーズム
アブセンティーズム
エンゲージメント

+
仕事満足度向上

1~4

総合健康リスクの
低減

11

健康経営で解決したい 経営課題

継続的な
企業価値向上
および
地域への貢献

従業員一人ひとりが
健康でイキイキと働く
元気な会社の実現

従業員の
ウェルビーイング向上

※番号は前ページまでの指標No.を表す